

GS-3130PLUS 三脚取扱説明書

この度は三脚をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。

ご使用の前に、本使用説明書を十分お読み頂き、正しくお使いください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
また、お読みになった後は、大切に保管して下さい。
- 製品本体および取扱い説明書には、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を事前に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

- 三脚を分解・改造・自己修理しないこと。
- 三脚を火の中に入れたり、加熱しないこと。
- 最大搭載荷重以上の機材を載せないこと。搭載荷重以内でも、機材の形状により安定しない場合は使用しないこと。
- 強風など、三脚が安定しない状況では使用しないでください。

- 小さなお子様、乳幼児に扱わせないこと。
- 移動時にはカメラやビデオカメラを取り外してください。
- 三脚が確実にセットできたことを手で押して確認してから、カメラやビデオカメラを取りつけてください。
- 故障、破損した三脚をそのまま使用しないこと。

- 強い電気のそばで三脚を使用しない。落雷時は待避すること。
- 海水に三脚をつけないこと。脚関節部を水につけないこと。
- カメラ、ビデオカメラの撮影以外の用途には使用しないこと。
- 脚を開閉する時は周囲に注意し指等をはさまないように注意してください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。
- 本製品の使用、または使用不能から生じる付随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中止など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。

ビデオカメラ、ムービーカメラでお使いになるお客様へ

この三脚はビデオカメラ、ムービーカメラにも対応していますが撮影中に操作の振動、稼働部からの音がビデオカメラ、ムービーカメラのマイクに録音されてしまう場合があります。あらかじめご確認したうえでご使用ください。

各部名称

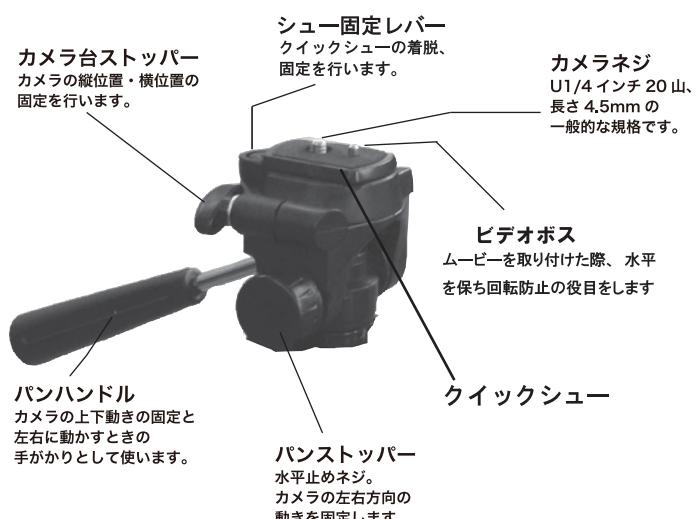


水準器
三脚全体の
水平出しの目安です。

エレベーター
ロックつまみ
エレベーターを
動かすときに緩めます。

エレベーター
高さの微調整に使います。

雲台部分名称



製品仕様

総長：43 cm 最大高：129 cm 最低高：41 cm
パイプ径：19.8mm 耐荷重：約 1.3 kg 段数：4段
本体重量：約 630g

〔保証書〕

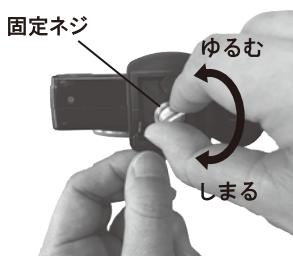
万一、正常な取扱い中において故障が生じた場合、この保証書をご提示ください。当社規定により、ご購入年月日より1年以内は無償交換修理いたします。

ご購入年月日	品名・型番
年 月 日	
お客様 ご氏名・ご住所	購入店 店名・住所

カメラの取り付け方

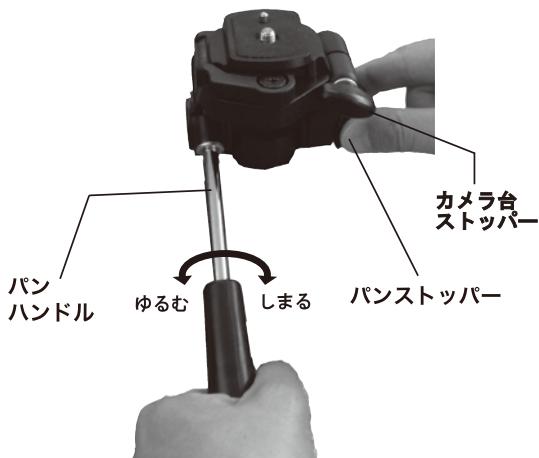


シュー固定レバーを右側に起こすとクイックシューの着脱が可能になります。
雲台から外したクイックシューにカメラ、ビデオカメラをセットした後、クイックシューごと雲台に取付け、シュー固定レバーを固定します。



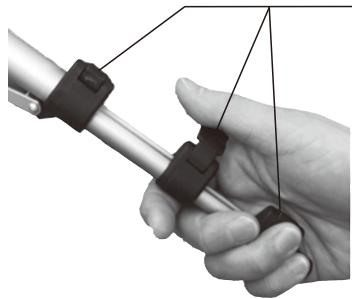
＜クイックシューの取付＞
外したクイックシューのカメラネジをカメラ、ビデオカメラ底面の三脚ネジ穴にしっかりと固定します。
この際、機材側を回して固定すると機材に傷がつく場合があります。
ビデオカメラの場合はビデオボスに合わせて取りつけてください。
ネジは右周りで固定します。
しっかりと固定し、必要以上に締め付けないでください。

雲台（ヘッド）の使い方



ビデオカメラにも、カメラにも使える3ウェイ式雲台（ヘッド）です。パンハンドルをゆるめるるとティルト（カメラの上下方向の動き）ができます。パンハンドルの固定はカメラの動きが止まる程度とし、必要以上に締めないで下さい。（故障の原因となります）
パンストッパーをゆるめるパンニング（左右の動き）ができます。
カメラの縦位置撮影は、カメラ台ストッパーをゆるめてカメラを持ち、縦位置にしてからカメラ台ストッパーを締め付けます。

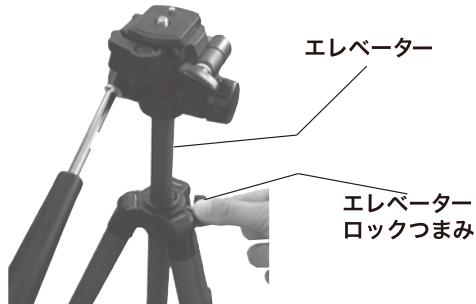
脚の伸ばし方



脚口ロックレバー

レバーを開くとパイプは伸縮できます。パイプの途中でも固定が可能です。
レバーをロックするときは、レバーを奥までしっかり固定してください。
全部伸ばさないときは、上段の太いパイプを優先してご使用になるとグラつきが少なくなります。

エレベーターの使い方



エレベーターロックつまみをゆるめ、エレベーターを持ってエレベーターを引き上げ、高さ調整をします。固定の際はエレベーターロックつまみをしっかりロックしてください。

パン棒が外れてしまったときは



お手入れ方法

- 油やグリスの補給はしないでください。
- よごれたときには、中性洗剤をやわらかい布につけてふいてください。
その後、きれいな布でふいてください。

※改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

〔保証規定〕

- 修理の際は必ず本保証書を添付の上、ご購入店または弊社までお申し付けください。
- 本製品が万一故障した場合は、ご購入時から満1年間無料修理を致しますので、お買い上げ店か弊社までお申し出ください。
- ご購入店、または当社サービスに修理品ご持参、お持ち帰りの交通費またはご送付先される場合の送料、及び諸掛かりはお客様のご負担となります。
- 保証期間内でも、下記のような場合は有償修理となります。
 - ①使用法の誤りやショック、加圧などにより生じた故障。
 - ②泥、砂、水かぶり等により生じた故障。
 - ③天災、火災、地震等による故障。
 - ④当社以外の場所での修理、改造、分解による故障。
- ⑤その他類似的起因による故障。
- ⑥消耗品、ケース、マップ等の付帯品に起因する故障、
損害に伴う保証書は適用されません。
- ⑦販売店印、購入時のレシートや納品書が添付されていない場合。

- ・保証書は紛失されても再発行は致しませんので大切に保存ください。
- ・当社製品を使用して付随製品が並んだ際の保障は致しません。
- ・出張による点検、修理、対応説明、設定等には無償・有償問わず対応しておりますので、あらかじめご了承ください。
- ・本保証書は日本国内においてのみ有効です。

【取扱の注意】

- ・不安定な場所に設置しないでください。・固定ネジはしっかり固定してください。
- ・可動部に指などを挟まないように注意してください。・足の上などに落さないように注意してください。
- 【個人情報について】
 - ・お客様にご記入頂いた個人情報は、当社による本製品の修理対応に関するご連絡及びお客様の安全に関わる場合のご連絡の目的で利用させて頂く場合がございます。